

社員の自主性をも大きく向上させた アウトターブランドディングの成功例

ITサービスの発展に欠かせないサーバー群。センターピアは、それらを格納するサーバーラックの専門メーカーだ。2007年の設立から急成長を遂げている同社だが、昨今、2つの経営課題が浮き彫りになってきた。企業と製品の認知度向上と、社員のモチベーションアップである。これらの課題を「ブランディング」というアプローチで解決へ導いているのがフルスロットルだ。

成長を続ける サーバーラック専門メーカー

――まず、サーバーラック市場の最新動向を聞かせてください。

上野：現在、インターネットを活用したサービスを行う企業が増加しています。また、電子書籍や3Dコンテンツに代表されるような大容量のデータを配信するケースも今後さらに増えるでしょう。クラウド

コンピューティングのサービスも本格化します。そこに必要なのはサーバーであり、それを支えるインフラがサーバーラックです。ですから、この市場もさらに広がっていくと考えています。

――その環境において、サーバーラック専門メーカーとしての強みはどこにあるのでしょうか？

上野：サーバーラックはコンピューターの周辺機器として扱っている企業がほとんどで、大量生産・大量販売を前提とした売り方が主です。しかし、サーバーにはさまざまなサイズや形状があり、ラックへの搭載方法もまちまち。その点、当社はIT業界出身の社員が多いため、ラックへの適切な搭載方法をご提案でき、顧客のニーズに沿って

ラックをカスタマイズできるのが強みです。

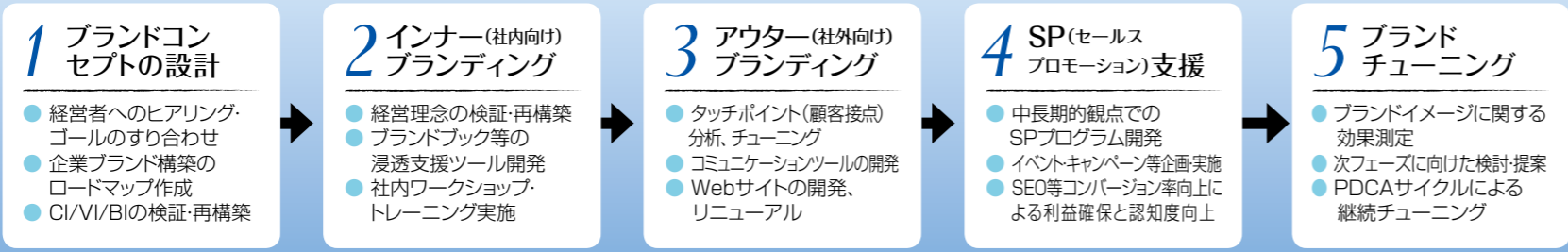
――林社長はどのタイミングでプロジェクトに参加されたのでしょうか？

林：2009年末です。ちょうどセンターピア様が経営方針を「守り」から「攻め」へ転換された頃でした。

上野：当時、私が掲げた経営理念は社員にあまり浸透していませんでした。また、当社の良さを製品のメリットを社内外に伝えていたつもりだったのですが、なかなか理解してもらえませんでした。そんな時、林社長にお会いし、これらの課題を「ブランディング」という観点で解決したいと考えたのです。

林：今回は「アウトターブランドディング」、「インナーブランドディング」という2つの手法で取り組んでいます。アウトター用には企業の認知度やイメージをアップするためのWebサイト（以下、サイト）やツールを手がけています。加えてそれらを作ることによる、社員の皆さまの意識や行動も大きく変

フルスロットル流 企業ブランドを構築する5つのフロー



化してきたようです。実際、ミーティングでは、今まで聞かれなかった意見が次々と、自発的に飛び出してくるようになりました。

上野：はい。今回のプロジェクトでは、ビジョンボード、イントロダクションブック、会社案内、カタログ、サイトなど、様々な成果物が生まれました。これらを作る過程において、社員との打ち合わせを繰り返すことで、社員の中に自発的な行動が見られるようになり、社員との一体感も生まれました。

林：ビジョンボードの完成後は、社員の皆さまに社長の想いをしっかりと伝えるため、除幕式を行いました。こんな演出も時には必要かもしれません。

社内外に広がる ブランディングの効果とは

――様々な手法を駆使することで、上野社長の理念や理想が立体的に伝わってきましたね。

林：社長の想いや企業の方針を多角的な視点で翻訳し、すべてのステークホルダーの方々に正しく伝えることが、コーポレートブランディングでは重要です。また、サイトやパンフレットは、まず社内の皆さまに「気に入っていただける」ことを意識しました。社員の方々が自社を好きにならなければ、お客さまにも魅力的な説明ができないからです。

上野：それも、これまで行ってきたブランディング活動の成果でしょう。6月の展示会では業界初のコンセプトラックを展示します。これは全社員参加のプロジェクトです。社外に強くアピールできるものを作ることで、一体感もさらに増すと思います。

また、サイトもリニューアルしましたが、お取引先からは「外資系企業のようになった」とよく言われます。それは、これまでのサーバーラックメーカーのイメージを良い意味で覆しているからでしょう。さらに、今回のプロジェクトで制作した他のツールと有機的につながっていることで、お客さまには当社のスタンスや考え方をどのように感じ取っていただいているようです。

林：ブランディングで最も重要なのは、中長期的な計画に沿って個々のブランディングアクションの効果を最大化させ、それぞれのポイントをつなぐことです。そして企業の成長スピードに合わせながら進めていくことで、本当の意味でのオンリーワンブランドが構築でき、自社の「ファン」を増やすことができるのです。

センターピア株式会社

設立/2007年 資本金/1,000万円
事業内容/サーバーラックおよび周辺機器の設計・製造・販売
オフィス環境におけるサーバーラック設置等の提案
URL/http://www.centerpeer.com



センターピア 代表取締役社長

上野 芳久

うえの よしひさ

1958年、栃木県生まれ。国内大手プリンターメーカー企画部、貿易部を経て、外資系PCメーカーの日本法人立ち上げに参画。その後、SI企業、ソフト開発企業等のIT関連企業において様々な経験を得た上で、2007年1月センターピア株式会社を立ち上げ、代表取締役社長に就任。

フルスロットル 代表取締役 兼 プランナー

林 寛樹

はやし ひろき

1977年、兵庫県生まれ。筑波大学第三学群社会工学類を卒業後、国内大手Sierに入社。その後、外資系ITリサーチ&コンサルファーム、人材ベンチャーを経て、2010年1月に株式会社フルスロットルを設立。代表取締役兼プランナーに就任。

株式会社フルスロットル

設立/2010年1月20日 資本金/300万円 従業員数/6名
事業内容/企業ブランド構築、SP支援(セールスプロモーション)、
クリエイティブワーク、システム・スマートフォンアプリ開発

03-5843-9328

フルスロットル 検索

http://www.fullthrottle.co.jp/

info@fullthrottle.co.jp

